

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、取引開始直後からドル買いレアル売りが進行し、一時3.21台前半を付けた。5月米ISM製造業指数が3ヶ月ぶりの高水準となる52.8を記録するなど(新規受注、雇用指数のいずれも前月対比上昇した)、好調な米経済指標がマーケットの利上げ観測を強め、ドル買いを促すという展開が続いている。今週3日に予定されているECB理事会では、ドラギ総裁が量的緩和(QE)プログラムへのコミットメントを改めて表明する公算が高く、主要国における金融政策の相違がドルの支援材料となる時間帯が続きやすいと想定される。また、ブラジル国内のファンダメンタルズもレアルの重石となっており、ドルレアルを押し上げやすい環境となっている。中銀が公表した週次レポートによると、年末の成長率見通しが1.27%減へ下方修正された他、インフレ率見通し(IPCA)も8.39%と8%台の予想が定着している。ブラジル経済は今年景気後退入りの可能性が高まっているものの、中銀はインフレ抑制姿勢を鮮明にすることを優先するとみられ、明日の政策会合(COPOM)では追加利上げに踏み切ると予想される。

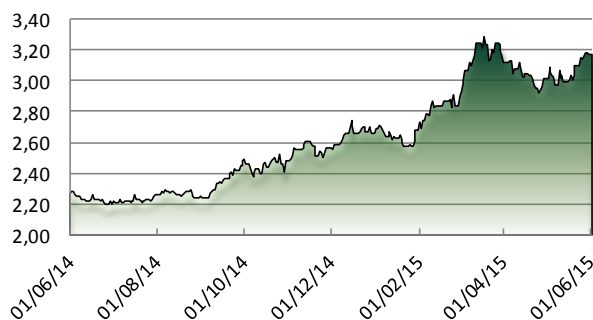
29日に中銀が発表した4月プライマリーバランスは134億レアルの黒字となり、市場予想を上回った。4月の財政収支改善は公共支出の抑制や季節要因による税収増が背景にあると推測される。但し、4月までの1年間のプライマリーバランスは対GDP比で0.76%の赤字となっており、2001年の統計開始以来最大の数字を記録している。

マーケットデータ

Indicator	Unit	5月29日	6月1日	前日比	4月30日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,06	39,37	+0,31	39,60	-0,23
USD / BRL Spot	BRL	3,1787	3,1684	-0,0103	3,0145	+0,1539
USD / JPY Spot	JPY	124,15	124,77	+0,62	119,38	+5,39
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	52.760	53.031	+271	56.229	-3.198
CDS Brazil 5yrs (クレディットデフォルトスワップ)	bps	235,5	238,2	+2,7	234,3	+3,9
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,22	12,27	+0,05	12,80	-0,53
DI Future Jul16 (金利先物)	%	13,83	13,79	-0,04	13,67	+0,12
3 Months US Dollar Libor	%	0,284	0,284	+0,000	0,279	+0,005
CRB Index (国際商品指数)	Index	223,2	223,5	+0,3	229,5	-6,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

